

G I G Aスクール構想の推進を始めています！

Global and Innovation Gateway for ALL～子供たち一人一人に個別最適化され、創造性を育む教育ICT環境を～

昨年度末に、市内全ての児童生徒に一人一台のタブレット端末を整備しました。各学校において様々な活用を行っています。一部、活動の様子を紹介します。



まずは、インターネットを利用した調べ学習です。これまではコンピュータ室へ移動しての学習でしたが、教室ですぐに取り組めます。



【調べ学習】



【ドリル学習】

また、ドリル教材を使った学習内容の習熟にも利用しています。どちらも一人一人が自分のペースで学習を進めることができます。



【考えを表現し伝える】



【考えを全体に発表する】

また、自分の考えをタブレット上に書き込み、友達に伝えて確認しあったり、教室のテレビに大きく映して全体に発表したりする学習にも活用しています。タブレットであれば、間違えても簡単に修正できるため、失敗を恐れず表現することができます。

また、カメラ機能を使って記録をしたり、自分の様子を振り返ったりする学習に生かしています。



【植物の成長や見学先の様子を記録】



【体育でフォームを、国語でスピーチの様子を撮影し、見直して自分を客観的に振り返る】



コロナウイルス感染症予防のため、体育館に集まらず、オンライン会議アプリを使って、集会等の様子を教室に配信したり、オンライン学習の練習を行ったりしています。



校長先生はタブレットに向かってお話をします。



【職員室の先生と教室の児童がオンラインで朝の会】



子どもたちは教室のテレビで聞きます。



使い始めたばかりですが、各学校とも創意工夫した取組を始めています。各校のホームページにも活動の様子が紹介されていますので、ご覧ください。

※ 次号は、児童生徒の受け止め方についてお知らせします。